令和7年12月号

鹿浜こども園だより

令和７年１２月１日
足立区立鹿浜こども園
第一園舎　℡3855-4447
　　足立区鹿浜 5-25-11
第二園舎　℡3897-8515
　　足立区鹿浜 5-24-4-101
園長　澤田　好

鹿浜こども園の教育目標
げんきなからだ
やさしいこころ
かんがえるちから
心豊かで　たくましい
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」
を育てる

先日は５歳児の生活発表会があり、たくさんの保護者の方にご参加いただきました。当日は、日頃、子どもたちが表現活動をどのように行っているのかが伝わったことと思います。５歳児ともなると、一人で遊びを楽しむのではなく、友達と協働しながらイメージを共有して、ものを作ったり、演じたりします。この力が培われるのは、零歳児からの積み重ねとなります。こども園でも、１歳児が絵本をみながら実際のものを認識し、見立て遊びが始まります。ひよこ組の子どもたちは、今まさにお鍋にリングやお手玉を入れて、ご馳走を作っては保育者に振る舞っています。２歳児になると、身近なお母さんや保育者になりきる遊びへと広がり、りす組も赤ちゃんのお世話をしたり、お弁当を作ってピクニックに行ったりしています。３歳児になると、道具を使ったごっこ遊びへと広がり、うさぎ組は中型積み木でバスや車を作り、数人の友達とごっこの世界を楽しんでいます。４歳児は、経験したことや体験したことを重ね合わせ、より体験したことを実現しようと必要なものを作り、ごっこ遊びを深めています。

今月 11 日には、４歳児の生活発表会があります。５歳児の刺激を受け、今まさに表現活動を楽しんでいるところです。劇遊びを想像しがちな発表会ですが、子どもの表現は無数であることをぜひともご理解いただき、当日の笑顔溢れる姿をお楽しみください。

園長　澤田　好

【行事予定】

１２　月	
４日（木）	学習発表会見学（５歳児・鹿浜未来小学校）
８日（月）	個人面談始～12/19
９日（火）	避難訓練
１１日（木）	生活発表会（４歳児）
１８日（木）	安全指導 身体測定
１９日（金）	おたのしみの日
２５日（木）	終業式（４・５歳児）

１　月	
８日（木）	始業式（４・５歳児） 獅子舞の日（４・５歳児）
９日（金）	安全指導
１４日（水）	避難訓練
１５日（木）	新入園児健診（短時間保育児）
２０日（火）	身体測定
２２日（木）	保護者会（５歳児）15：30～
２８日（水）	保護者会（３歳児）16：00～

☆12 月５日に予定されていた、鹿浜未来小学校の学習発表会見学は４日に変更となりました。

☆教材費の廃止に伴い、もちつきを中止いたします。

☆１２/２８（日）～１/４（日）　年末年始休園日

《終業式　４・５歳児》25 日（木）

４、５歳児で２学期の終わりの式を行います。

服装　　標準服

降園時間　短時間保育児…11：45

短時間保育児は、１２月２６日～１月７日まで冬休みとなります。

ADACHI CITY　SENJU JUKU 400th since 1625

〈ひよこ組〉

園庭に出ると、保育者を誘って虫探しが始まります。虫がいる場所を知っている子どもたちは、すぐにシャベルをもって目当ての場所を掘りだします。もちろん、ダンゴムシはすぐに見つかり、満足気です。指で触ってみたり、動く様子をじっと見たりしています。また、部屋の中でも見つけたアオムシを観察したり、絵本に出てくる虫と「いっしょ！」と、同じことに気が付いたりしていました。

身近な自然物に興味や関心をもって、見る、触れる、探索することを楽しめるようにしていきます。

ねらい
- 遊びの中で歩く、走る、のぼるなどの全身を使った動きを楽しんでいきます。
- 自分なりの表現で保育者と楽しくやりとりをしていきます。

〈りす組〉

制作遊びでは、子どもたちがそれぞれのイメージを広げながら思い思いの表現を楽しんでいます。

型抜きをした紙を糊で貼り付け、満足するまで夢中になって遊んでいました。また、牛乳パックやトイレットペーパーの芯を使って飛行機やお弁当箱を作りたいことを伝え、保育者と一緒にイメージを形にすることも楽しみました。

自分で作れた達成感や作る楽しさを感じていけるようにしていきます。

ねらい
- 衣服の着脱など自分でできた喜びを感じられるようにしていきます。
- 保育者や友達と見立て遊びやごっこ遊びを楽しんでいきます。

〈うさぎ組〉

初めてのお散歩で、子どもたちも目を輝かせながら「たのしみだね」と友達と手を繋いで行きました。道中は、横断歩道で手を挙げて渡り、「あおはすすめだよね」と保育者にも教えてくれました。

公園先では、落ち葉が一面に広がっていて「はっぱのふとん～」と寝転がってみたり、枝をたくさん拾ってきて「いまからおうちつくるの」と、かき集めたりしていました。園とは違った子どもたちの遊びや発見を大切にしていきます。

ねらい
- 友達と遊びを共有しながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。
- 身支度など、身の回りのことを自分でやってみようとする姿を見守っていきます。

〈ぱんだ・こあら組〉

絵本には想像力や感情を豊かにする等、様々な良さがあるため、少しでも好きになってほしいと思い、毎日食後や少人数で読み聞かせをしています。また、『おおきなかぶ』『どうぶつサーカスはじまるよ』など様々な絵本の世界に入り込み、劇ごっこを楽しんでいます。その中で、「ワニだからこう動いてみよう」と話し合いながら表現している子どもたちです。

また、なりきるだけでなく、お気に入りの CD を手に取り音楽を流すと、一人ひとりが考えたダンスを楽しむ姿もあります。

子どもたち、保育者ともに一緒に考えながら、表現の世界を楽しんでいきます。

友だちが楽しそうになりきっている姿を見て、一緒に踊り出します。

「みんなで引っ張るぞ！」「うんとこしょ！どっこいしょ！」

ねらい
- 絵本の世界に入ったり一人ひとりが考えたダンスを踊ったりしていく中で、なりきることや何かを作るなど、自由に表現することを楽しんでいきます。
- 子ども、保育者ともにイメージを共有しながら、自分たちで遊びを作り上げていく満足感や充実感を味わえるようにしていきます。

〈ぞう・きりん組〉

生活発表会が近づくと、どんなものを見せたいか、子ども達から話が出るようになってきました。大好きな絵本の中から自然発生的に始まった「がらがらどんとトロル」ごっこが、だんだんと劇あそびのようになってきて、表情豊かに楽しんでいます。ねこになりきって遊んでいた仲間は「１１ぴきのねこ」を選んでいました。普段の遊びが発表したい気持ちに繋がり、友達と協力しながら進める難しさも感じています。

また、食育活動では和食の日に「だし」を味わいました。おいしさや香りを自分なりの言葉で表現している様子に、知っている言葉の数が増えてきたことを感じました。

今月も友達や保育者と気持ちを伝えあいながら、様々な活動を楽しんでいきます。

だれだー！おれのはしをがたごとさせるのは！！

「だし」っておいしいね！

ねらい
- 友達と協力し合いながら、自分達で生活や遊びを進めていく楽しさを感じられるようにします。
- 友達の気持ちに気付いたり、考えたりしながら、仲間と一緒に遊ぶことを楽しみます。

〈かぜのじかん〉

生活発表会が近くなり、５歳児の表現遊びの様子を見学したり、４．５歳で一緒に歌を歌ったりすることがありました。５歳児は緊張しながらもお客さんの前に立ち、見てもらう嬉しさを感じながら発表します。４歳児は５歳児のマジックを見て「どうやってるのかな？」、合奏を聴くと「きれいだね」と憧れのまなざしでした。みんなでそろって歌った後は、きれいな声になることも感じられていました。自分たちで「すごかったね」「かっこよかった」と感想も伝え合っていました。

これからも互いの良さに気づき認め合えるような関わりをしていきます。

きれいだね！

ドキドキするね

ねらい
- 異年齢での関わりを通して、友達と協力しながら遊ぶことを楽しむ。
- 友達の気持ちを思い、自分の気持ちを言葉で伝えるようにする。